

knot(e)s

NEWS

あらゆるものと

あなたを結ぶ

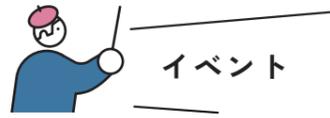
knot(e)s

5 2025 9号

2025年5月1日発行 編集・発行：枚方市生涯学習交流センター・市駅前図書館 指定管理者 (株) 図書館流通センター

KINI NARU

枚方市生涯学習交流センター・枚方市市駅前図書館の最新情報をお届け！



5/23 (金) 11:00~11:30
参加費 無料 / 予約不要

おたんじょうびをおいよいよ 5がつおたんじょうびのこ

毎月第4金曜日は、あかちゃんおはなし会の後、誕生日のお子さまを、参加者のみなさんでお祝いします。誕生月のお子さま、記念の写真を撮影した『おたんじょうびフォトカード』をプレゼントします。



5/29 (木) 10:00~11:30
参加費 無料 / 事前抽選予約制

ピアノにあわせて楽しく リトミックやってみよう

音楽に親しみながら体を動かし、表現力を育む音楽教育法「リトミック」を楽しく体験していただけます。絵本の読み聞かせもご用意しておりますので、親子でゆったりとお楽しみください。講師 | 鈴木 博美 / リトミック講師



5/23 (金) 18:00~19:30
参加費 無料 / 事前抽選予約制

図書館活用講座 BOOK HUNT!

この講座では、図書館の基本的な使い方から、電子図書館やデータベースの活用法までをご紹介します。図書館をフル活用して、情報を正しく取捨選択する力を身につけましょう。



5/30 (金) 18:00~19:00
参加費 無料 / 事前抽選予約制

金融連続講座第1回「ここからはじめるライフプランニング①」

第1回では、家計の現状を把握し、ライフプランを立てるために必要なお金の考え方や、資産形成の基本について学びます。知識に不安がある方も安心して参加できる、やさしく実践的な講座です。講師 | 荒木 千秋 / J-FLEC

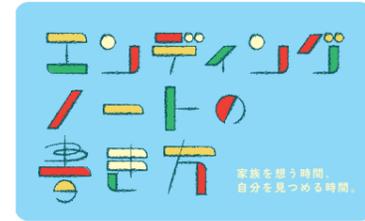


5/25 (日) 18:00~19:30
参加費 無料 / 事前抽選予約制

エンディングノートの書き方 -わたしの想い、残す準備。-

もしもの時、ご家族やご自身のためにエンディングノートを書いておきますか？エンディングノートの役割、記入方法や入手場所など、わかりやすくお伝えします。

講師 | 佐藤 好恵 / 佐藤好恵行政書士事務所



5/31 (土) ①16:00~17:00
②19:00~20:00
参加費 無料 / 事前抽選予約制

連続講座第1回「初心者のためのクラシック」

クラシックは敷居が高いと思われていますが、実はどこかで耳にしたことがある名曲がたくさん。第1回はラフマニノフやパッハ、ドビュッシーらの音楽をCDで聴きながら、曲や時代背景をわかりやすく解説します。



その他のイベントや詳しい情報については、ホームページ (<https://hirakata-elcl.jp/>) をご確認ください。

※5月の休館日は5月26日(月)です。ご来館の際はお間違えのないようご注意ください。

施設情報

施設名	枚方市生涯学習交流センター・枚方市市駅前図書館
住所	〒573-0032 大阪府枚方市岡東町19番1号 ステーションビル枚方5階
開館時間	9:00-21:00
休館日	毎月第4月曜日(ただし休日にあたる場合は開館します) 年末年始(12月29日~翌年1月3日まで)
お問い合わせ	枚方市生涯学習交流センター TEL:072-846-5557 / FAX: 072-843-8620 枚方市市駅前図書館 TEL:072-841-1103 / FAX: 072-841-1135
駐車場・駐輪場	専用駐車場はありませんので、 電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。



枚方市生涯学習交流センター
枚方市市駅前図書館

KINI NARU



HP hirakata-elcl.jp
Instagram @hirakata_elcl
YouTube @hirakata-elcl

枚方市生涯学習交流センター
枚方市市駅前図書館
KINI NARU

Hello!

9号

HELLO! NEW YOU

あたらしいあなたに 出会う

ここでは、さまざまな分野で活躍するプロフェッショナルへのインタビューを通して、新しい視点や日々の悩み、課題解決のヒントになるような内容をお届けします。生涯学習に触れ、動きだす、まだ知らない新しい自分に出会えるかも！

「相手に対する思いやりと相手の話を聞くこと」



今回のゲストは、3月に講演会を行っていただきました。

伊佐敷 靖 いさしき・やすし
いさしき眼科 院長

一 医師というお仕事を選ばれた理由をお聞かせいただけますか？

一 高校生のころから、白衣を着て研究する自分をイメージしていました。親族に医師が多い環境で、同級生の志望なども影響して、だんだんと医学部進学を目指ようになったのだと思います。

一 活動する中で、大切にしている信念やこだわりがあれば教えてください。

一 何よりも相手に対する思いやりと相手の話を聞くことです。

一 伊佐敷さんはどのようにして新しい技術や視点を学び続けていますか？

一 医療・医学に関するさまざまな情報が、関連するwebsiteや学術誌などから入ってきます。興味深い内容であれば、文献検索サイトを利用してなるべく原著にあたり、さらに関連の文献を探ります。間違いない情報を得るために。

一 これまで活動されてきた中で、さまざまな交流を経験されたと思いますが、その中で特に「難しい」と感じた交流の場面はありましたか？また、そのような状況でどのように対処されましたか？

一 以前、愛知県の大学に勤務していた頃、一般向けのテーマで地域の方々に来ていただいて講演会を実施していましたが、なかなか集客が得られませんでした。むしろ、対象の方が集まる場所に出かけるのがいいかなと思います。

一 最後に、おすすめの本を教えてくださいませんか？その本のおすすめポイントについてもお聞かせください。

「おすすめの本」はありません。本は自分で手にとって選ぶものだと考えています。

一 伊佐敷さん、ありがとうございました。



いさしき眼科 hirakata-mall-ganka.com
〒573-0032
大阪府枚方市岡東町19-1 枚方モール5階

PROFILE

いさしき眼科 院長
伊佐敷靖(いさしき・やすし)

1988年、医学博士取得。眼科専門医として、30年以上眼科医療に従事してきた経験を持つ。2024年12月に「いさしき眼科」を開院し、院長を務めている。



教えて！ ライブラリアン

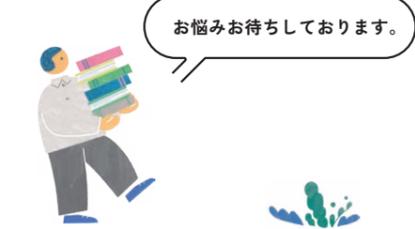
「こんなとき、どんな本を読めばいいの？」そんな疑問やお悩みに、図書館スタッフがお応えするコーナーです。日常のちょっとしたモヤモヤや気になるテーマに、本を通してアドバイス。あなたの気分ぴったりの1冊、見つかるかもしれません。

確認すれば済むのに、なぜかできないんです。

QUESTION

50代女性

明日、神戸の病院で持病の検査。でもこれまで年2回の通院なのに、3回も「臨時休診」で立ち尽くしました。前日に確認すればいいのに、なぜかできず、阪神高速生田川あたりで「まさか…」と気づく始末。「即開封」と書かれた封筒ほど開けたくない私の性格、どうにかならないでしょうか。



ANSWER

図書館スタッフ

改善にはいくつかの方法が考えられます。
・自分の中で締め切りを作る。
・家族や友人など、周囲に宣言する。
・確認することができたら小さなご褒美をいくつも必ずあげる。
・リマインド登録しておく。
この中の2つを組み合わせ、この日までに確認する期限を決め、それをスマホやパソコンにリマインド登録しておく。というのはどうでしょうか。他にも先送りしない方法は色々あるため、相談者様が実施できる方法を試してみたいかがでしょうか。

「教えて！ライブラリアン」のお悩み募集はInstagramのストーリーズ機能または館内の投函BOXにて受け付けております。

Answer Book
イラスト図解
先送りせず「すぐやる人」になる
100の方法

著者 | 佐々木正悟
出版社 | KADOKAWA



同じ悩みを抱える方へのオススメ

すぐやる人にすぐ変わる心理習慣
先延ばしの「まさかの原因」を退治する！
著者 | 渋谷昌三
出版社 | 河出書房新社

先送りせずにすぐやる人になる方法
著者 | 佐々木 正悟
出版社 | 中経出版

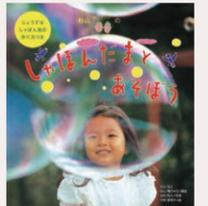
先送り0
「今日もできなかった」から抜け出す
著者 | jMatsuzaki 佐々木 正悟
出版社 | 技術評論社



今読んで欲しい本を
駅前の本棚からご紹介！

図書館スタッフ
K・J
花粉症のせいでトマトが食べれなくなりました。

「天気がいいので外でしゃぼん玉を作ろう！」
上手なしゃぼん液の作り方を手書きの字とチャーミングな絵で解説。身近なこんなものでもできちゃう！？しゃぼん玉が作れちゃう！これを読めば外で大きなしゃぼん玉を作りたくなるはず！君はどんなしゃぼん玉ができるかな？



タイトル | しゃぼん玉とあそぼう
著者 | 杉山弘之
出版社 | 福音館書店

枚方市立市駅前図書館の図書館員が毎回異なるテーマで厳選した本をご紹介します。こちらの本は枚方市内の図書館に所蔵されていますのでぜひお立ち寄りください。知らなかった本と出会い、あたらしい自分に出会う、そんな1冊と出会う機会になればと思います。

knot(e)s! とは？

記録をとる‘note’と、結ぶという‘knot’を組み合わせた造語‘knoto’に、たくさんのつながりが生まれることを願い、複数形で『knot(e)s - ノーツ』と名付けました。スタッフと利用者が分け隔てなく書き込み合うノート(note)のような存在を目指し、『まち、学び、交流』とあなたを結ぶ(knot)ものとなることを願っています。